

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月30日

上場会社名 因幡電機産業株式会社
 コード番号 9934 URL <http://www.inaba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 守谷 承弘
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 片山 良一
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 東大

TEL 06-4391-1781

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|-----|-------|-----|-------|-----|--------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第3四半期 | 129,101 | — | 6,839 | — | 7,039 | — | 3,098 | — |
| 20年3月期第3四半期 | 134,457 | 2.2 | 7,977 | 7.8 | 8,131 | 8.3 | 4,525 | 5.3 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期第3四半期 | 138.10 | 138.08 |
| 20年3月期第3四半期 | 202.05 | 201.15 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|--------|--------|------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年3月期第3四半期 | 103,336 | 64,066 | 64,066 | 61.9 | 61.9 | 2,912.91 |
| 20年3月期 | 116,089 | 65,237 | 65,237 | 56.2 | 56.2 | 2,900.87 |

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 64,016百万円 20年3月期 65,191百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年3月期 | — | 0.00 | — | 127.00 | 127.00 |
| 21年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | — | — | 99.00 | 99.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 177,500 | △5.3 | 8,100 | △21.6 | 8,300 | △21.1 | 3,900 | △34.6 | 177.46 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 23,400,000株 20年3月期 25,486,445株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 1,423,170株 20年3月期 3,013,313株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 22,438,211株 20年3月期第3四半期 22,396,061株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想及び配当予想につきましては、平成20年10月30日に公表しました内容から変更しております。

2. 本資料の業績予想につきましては、発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に起因する世界同時不況が波及したことに伴う企業収益の減少や雇用情勢の急速な悪化など、景気の減速感が一層鮮明になりました。

当社グループの係わる電設資材業界は、景気低迷や信用収縮の影響により建設市場が冷え込むなど総じて厳しい経営環境が続きました。

また自社製品の係わる空調業界は、7月の猛暑によるエアコン需要の高まりから、平成20年度第3四半期のルームエアコンの国内出荷台数が622万台（前年同期比6.3%増）と堅調に推移しております。

このような情勢のなか、当社グループは自社製品の拡大や首都圏への営業力強化など、積極的な営業活動を行ってまいりましたが、市況の低迷による主力商品の売上減少が大きく影響し減収減益となりました。

この結果、連結売上高1,291億1百万円、連結営業利益68億39百万円、連結経常利益70億39百万円、連結四半期純利益30億98百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

<電気機器事業>

建設投資が依然として低調に推移するなか、配分電盤、住宅用照明の売上が減少したことに加え、銅価格が急激な下落基調へと転じた影響により電線ケーブル類の売上が大幅に減少した結果、連結売上高886億21百万円、連結営業利益13億7百万円となりました。

<産業機器事業>

設備投資を抑制する動きが広まりを見せるなか、電子部品において機器用電源、LEDの売上が低調であったことに加え、制御機器においても光電センサー、表示器等の売上が総じて低調であった結果、連結売上高164億64百万円、連結営業利益2億66百万円となりました。

<空調配管事業>

7月の猛暑により主力製品である空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」の売上は好調に推移したものの、期央以降の売上が低迷したことに加え、空調用被覆銅管の売上が低調であった結果、連結売上高238億91百万円、連結営業利益52億13百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は、前連結会計年度末に比べ127億53百万円減少し、1,033億36百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金と投資有価証券の減少があったことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債総額は、前連結会計年度末に比べ115億82百万円減少し、392億69百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、未払法人税等、賞与引当金の減少があったことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産総額は、前連結会計年度末に比べ11億70百万円減少し、640億66百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上がありましたが、剰余金の配当や自己株式の取得により株主資本が減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4億54百万円増加し、162億90百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は37億27百万円となりました。これは主に仕入債務の減少（81億46百万円）や法人税等の支払（43億37百万円）等がありましたが、売上債権の減少（103億93百万円）や税金等調整前四半期純利益の計上（56億10百万円）等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は8億21百万円となりました。これは主に有価証券の償還による収入（8億円）等があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は40億93百万円となりました。これは主に配当金の支払（28億50百万円）や自己株式取得による支出（12億47百万円）等があったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、昨今の株式相場の低迷を受け、当第3四半期連結会計期間末において減損処理による投資有価証券評価損を計上（四半期切放し法を適用）したことに伴い、平成20年10月30日に公表いたしました予想数値を1ページに記載のとおり修正しております。

なお、評価損益につきましては、業績連動型配当の計算基礎から除外するため、当該修正に伴う配当予想の修正はありません。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

重要な事項はありません。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 17,390 | 16,835 |
| 受取手形及び売掛金 | 44,779 | 55,098 |
| 有価証券 | 400 | 1,003 |
| 商品及び製品 | 8,573 | 7,721 |
| 仕掛品 | 14 | 22 |
| 原材料及び貯蔵品 | 155 | 195 |
| その他 | 1,491 | 2,512 |
| 貸倒引当金 | △23 | △25 |
| 流動資産合計 | 72,781 | 83,365 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 11,913 | 11,913 |
| その他(純額) | 7,531 | 7,916 |
| 有形固定資産合計 | 19,445 | 19,829 |
| 無形固定資産 | | |
| | 476 | 428 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 8,456 | 10,677 |
| その他 | 2,319 | 2,024 |
| 貸倒引当金 | △144 | △235 |
| 投資その他の資産合計 | 10,632 | 12,466 |
| 固定資産合計 | 30,554 | 32,724 |
| 資産合計 | 103,336 | 116,089 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 32,671 | 40,817 |
| 未払法人税等 | 102 | 2,196 |
| 賞与引当金 | 1,202 | 2,327 |
| 役員賞与引当金 | 72 | 118 |
| 役員退職慰労引当金 | — | 317 |
| その他 | 1,331 | 1,345 |
| 流動負債合計 | 35,380 | 47,123 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 61 | 68 |
| その他 | 3,827 | 3,659 |
| 固定負債合計 | 3,889 | 3,727 |
| 負債合計 | 39,269 | 50,851 |

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|--------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,120 | 8,120 |
| 資本剰余金 | 8,328 | 8,371 |
| 利益剰余金 | 51,341 | 56,618 |
| 自己株式 | △3,715 | △8,036 |
| 株主資本合計 | 64,074 | 65,073 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △58 | 118 |
| 評価・換算差額等合計 | △58 | 118 |
| 少数株主持分 | 50 | 45 |
| 純資産合計 | 64,066 | 65,237 |
| 負債純資産合計 | 103,336 | 116,089 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日) |
|--------------|--|
| 売上高 | 129,101 |
| 売上原価 | 109,656 |
| 売上総利益 | 19,445 |
| 販売費及び一般管理費 | 12,605 |
| 営業利益 | 6,839 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 96 |
| 受取配当金 | 197 |
| 仕入割引 | 694 |
| その他 | 94 |
| 営業外収益合計 | 1,083 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 36 |
| 売上割引 | 819 |
| その他 | 26 |
| 営業外費用合計 | 882 |
| 経常利益 | 7,039 |
| 特別利益 | |
| 投資有価証券売却益 | 10 |
| その他 | 0 |
| 特別利益合計 | 11 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 4 |
| 固定資産売却損 | 0 |
| 投資有価証券評価損 | 1,436 |
| 特別損失合計 | 1,441 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 5,610 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,281 |
| 法人税等調整額 | 225 |
| 法人税等合計 | 2,506 |
| 少数株主利益 | 4 |
| 四半期純利益 | 3,098 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日) |
|-------------------------|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 5,610 |
| 減価償却費 | 683 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △6 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △317 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △1,125 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △46 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 1,436 |
| 受取利息及び受取配当金 | △294 |
| 支払利息 | 36 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 10,393 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △803 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △8,146 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △116 |
| 預り保証金の増減額 (△は減少) | 145 |
| その他の資産・負債の増減額 | 460 |
| その他 | △94 |
| 小計 | 7,813 |
| 利息及び配当金の受取額 | 295 |
| 利息の支払額 | △44 |
| 法人税等の支払額 | △4,337 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,727 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | △100 |
| 有価証券の償還による収入 | 800 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △216 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 5 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △422 |
| 投資有価証券の償還による収入 | 700 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 20 |
| その他 | 32 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 821 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 自己株式の取得による支出 | △1,247 |
| ストックオプションの行使による収入 | 3 |
| 配当金の支払額 | △2,850 |
| その他 | 0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △4,093 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 454 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 15,835 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 16,290 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

| | 電気機器事業 (百万円) | 産業機器事業 (百万円) | 空調配管事業 (百万円) | その他の事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|-----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------|-----------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 88,621 | 16,464 | 23,891 | 124 | 129,101 | — | 129,101 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 177 | 601 | 2,199 | 58 | 3,036 | △3,036 | — |
| 計 | 88,798 | 17,066 | 26,091 | 182 | 132,138 | △3,036 | 129,101 |
| 営業利益 | 1,307 | 266 | 5,213 | 7 | 6,796 | 42 | 6,839 |

b. 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年6月30日付で、自己株式2,086千株の消却を行いました。この結果、資本剰余金が42百万円、利益剰余金が55億22百万円、自己株式が55億64百万円減少しました。また、当第3四半期連結会計期間において、自己株式を497千株、12億47百万円を取得いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が83億28百万円、利益剰余金が513億41百万円、自己株式が37億15百万円となっております。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

| 科目 | 前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期) |
|--------------|-------------------------------|
| | 金額(百万円) |
| 売上高 | 134,457 |
| 売上原価 | 113,783 |
| 売上総利益 | 20,673 |
| 販売費及び一般管理費 | 12,696 |
| 営業利益 | 7,977 |
| 営業外収益 | 1,059 |
| 営業外費用 | 905 |
| 経常利益 | 8,131 |
| 特別利益 | 108 |
| 固定資産売却益 | 89 |
| 投資有価証券売却益 | 9 |
| 貸倒引当金戻入益 | 9 |
| 特別損失 | 320 |
| 投資有価証券評価損 | 266 |
| 固定資産除売却損 | 51 |
| その他特別損失 | 1 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,919 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,770 |
| 法人税等調整額 | 622 |
| 少数株主利益 | 0 |
| 四半期純利益 | 4,525 |

(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期) |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| 科目 | 金額 (百万円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,919 |
| 減価償却費 | 693 |
| 退職給付引当金の増減額 | 0 |
| 売上債権の増減額 | 7,876 |
| たな卸資産の増減額 | △2,946 |
| 仕入債務の増減額 | △2,146 |
| 法人税等の支払額 | △5,266 |
| その他 | △1,733 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,397 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有価証券の償還による収入 | 1,100 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △331 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 140 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △5,024 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 18 |
| その他 | △32 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △4,129 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 自己株式の取得による支出 | △1 |
| ストックオプションの権利行使に伴う 自己株式の売却による収入 | 191 |
| 配当金の支払額 | △2,568 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △0 |
| その他 | 0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,379 |
| IV 現金及び現金同等物の増減額 | △2,111 |
| V 現金及び現金同等物期首残高 | 15,238 |
| VI 現金及び現金同等物第3四半期末残高 | 13,126 |

(3) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

| | 電気機器事業 (百万円) | 産業機器事業 (百万円) | 空調配管事業 (百万円) | その他の事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|-----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------|-----------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 92,304 | 17,932 | 24,046 | 173 | 134,457 | — | 134,457 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 239 | 601 | 2,094 | 159 | 3,095 | △3,095 | — |
| 計 | 92,544 | 18,534 | 26,140 | 333 | 137,552 | △3,095 | 134,457 |
| 営業費用 | 90,979 | 18,108 | 20,222 | 318 | 129,628 | △3,148 | 126,480 |
| 営業利益 | 1,564 | 426 | 5,918 | 14 | 7,923 | 53 | 7,977 |

b. 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。